

令和3年9月28日
特定非営利活動法人 いこる deBINGO
理事長 真田 光夫

こまご KO・MA・GO 地域 みんなで子育てを応援しよう！
感染症対策マニュアル

1. マニュアルの作成目的

本イベントを安心・安全に開催するための感染症対策と留意事項等をお示しするために感染症対策マニュアルを作成しました。

参加者並びに関係者の皆様方におかれましては、イベント等の開催にあたっては、本マニュアルを目安として活用していただき、ここに示す感染防止の対策等を講じていただきますようお願いいたします。

本マニュアルは、今後の感染状況等を踏まえ、必要に応じて内容の改訂を行う予定です。

2. 基本的な感染対策の徹底

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための広島県対処方針(令和3年7月8日改正)に基づき、以下の対策を講じるものとする。

- ①. 入口（受付）を2か所にして、PCR検査を受けた方、またはワクチンを2回接種した方は、優先的に当日手指消毒及び、検温後入場することができるものとする。
- ②. 受付で検温・手指消毒をされた方は、問題ない人とみなし、当団体が準備したカラーマスク（不織布：一例オレンジ色）を着用してもらい、それをもって入場許可証とする。尚、子どもさんの入場許可証は、各自風船を持たして安全であることが一目でわかるようにする。（スタッフも全員色付きマスクを着用すること。）
- ③. 各ブースに消毒液・手指消毒の啓発チラシを設置し、新型コロナウイルスの感染予防を促す。
- ④. 会場内では当団体が準備した専用マスクを常時着用する。
- ⑤. 飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限、休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止徹底をする。
- ⑥. 各ブースに検温器を設置し、発熱などの症状がある場合は、イベントへの参加を認めない。また、来場者についても、同様の症状がある場合は、来場の自粛を要請する。
- ⑦. 「広島コロナお知らせQR」ポスターを掲載し、積極的な利用や接触確認アプリのインストールなどのデジタル技術を積極的に活用する。

- ⑧. 大声での会話や応援など大声を出す人がいた場合は、個別に注意し対応する。
- ⑨. 入退場や休憩時間の会場内での密集回避（人員の配置、導線の確保など）、休憩時間中やイベント前後の食事などでの感染防止の徹底、入場口・トイレ・売店などで密集が回避できない場合は、その収容能力に応じて人数上限などを下回る制限を実施する。
- ⑩. 演者とイベント参加者がイベント前後や休憩時間などに接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがある場合は出演などを見合わせる。
- ⑪. 出場者及びイベント関係者は、「健康チェック表」を提出すること。
- ⑫. 支援ブース（ガレージセール）では、特に消毒をマメに行い、直接手に触れないようにする。

3. イベントの開催制限について

広島県内及び府中市内において、感染が拡大している状況においては、イベントの開催について次のとおり取り扱うものとする。

(1) 次のいずれかに該当する場合は中止とする

- ア) 広島県がステージⅣ（感染爆発）に移行した場合
- イ) 広島県において、緊急事態宣言が発令された場合
- ウ) 府中市内の感染者数が著しく増加した場合
- エ) その他主催者が中止と判断した場合

(2) 次のいずれかに該当する場合は開催を一部制限する

- ア) ステージⅢ（感染急増）の場合
- イ) 全国的に感染が急拡大している場合
- ウ) 感染防止対策を講じることができないと判断した場合
- エ) その他主催者が開催を一部制限すると判断した場合